

Courage+Khazaka社製 皮膚粘弾性測定CutometerCT580 文献リスト

著者	所属	表題	文献名	号	掲載年
笹井 収ほか		角層の性状の測定	MB Derma	15 : 7-14	1998
速水耕介ほか	株式会社ファンケル 中央研究所	コラーゲンペプチド含有飲料の健常者における皮膚粘弾性への影響	新薬と臨床 J.New Rem.&Clin	Vol,49 no.9 : 31-37	2000
高橋元次	株式会社資生堂 リサーチセンター	皮膚保湿効果の測定法とその評価	FRAGRANCE JOURNAL	臨時増刊 NO.17	2000
三木聡子他	東邦大学医学部第二皮膚科	皮膚弾力測定による肌年齢の算出	The Japanese Journal of Dermatology	Vol.114, No.3	2004
大河内正一他	法政大学工学部物質科学科	電解還元系の人工温泉水の皮膚および髪に与える効果	温泉科学 第55巻 第2号	別刷	2005
佐藤稔秀他	キューピー株式会社 研究所	乾燥肌の皮膚水分値に対するヒアルロン酸含有食品の臨床効果	Aesthetic Dermatology	Vol.17:33-39	2007
中沢陽介他	資生堂(中国)研究開発中心有限公司	中国人女性の眼袋に関する研究	日本化粧品技術者会誌	Vol43 No3	2009
武馬吉則ほか	花王株式会社	人顔面皮膚物性の加齢による変化	日本皮膚科学会第42回西部支部総会抄録集	174	1990
高橋元次		最近の皮膚表面の光学的・力学的測定機	FRAGRANCE JOURNAL	12 : 34-40	1990
松田秀則ほか		ひじ・ひざ・レッグケア製品について	FRAGRANCE JOURNAL	7 : 55-60	1991
西村正広ほか		ニュータイプの皮膚弾力測定器による人皮膚弾力性の測定 —加齢、男女、部位による差及び病的皮膚との比較—	日皮会誌	102 (9) : 1111-1117	1992
渡邊 智ほか		浴用剤の皮膚への効果	FRAGRANCE JOURNAL	2 : 25-29	1993
高橋元次		最近の皮膚老化の測定法	FRAGRANCE JOURNAL	10 : 16-26	1993
石川 治		皮膚の弾力性をはかる	MB Derma	15 : 43-50	1998
西島貴史		頸部皮膚の加齢変化の解析	日本化粧品科学会講演要旨	No.24 : 83	1999
榎 幸子ほか		キュートメーターを用いた表皮特性の非侵襲的な評価	第46回SCCJ研究討論会講演要旨集	33-36	2000
宮崎幸司ほか		豆乳ビフィズス菌発酵液が皮膚のヒアルロン酸産生および粘弾性に及ぼす影響	第47回SCCJ研究討論会講演要旨集	16-18	2000

Courage+Khazaka社製 皮膚粘弾性測定CutometerCT580 文献リスト

著 者	所 属	表 題	文献名	号	掲載年
坏 隆宏ほか		L-N-メチルタウリンナトリウム(NMT)の皮膚洗浄料への応用	第47回SCCJ研究討論会講演要旨集	35-38	2000
藤村 努他	花王株式会社	L-線維芽細胞インテグリンが皮膚の構造と弾力性維持に果たす役割	第21回IFSCCベルリン大会論文報告会講演要旨集	29-33	2000
宮崎幸司ほか		L-イソフラボンと豆乳ビフィズス菌発酵液の皮膚生理活性	FRAGRANCE JOURNAL	12 : 112-116	2000
務 華康ほか		L-海藻エキス化粧品「とわだ」の紫外線による皮膚老化の予防と治療	FRAGRANCE JOURNAL	3 : 56-61	2001
伊能 正浩ほか		L-洗浄用化粧品	化粧品の有用性－評価技術の進歩と将来展望	415-440	2001
熊谷素子ほか		L-国産豚皮由来コラーゲン・トリペプチドの機能性・安全性と化粧品への応用	FRAGRANCE JOURNAL	11 : 65-71	2001
石川 治		L-Cutometerによる強皮症の病変計測	Dermatology Practice－14機器を用いたスキンクリニック	114-115	2002
新谷洋一	名古屋市立大学皮膚科	L-Cutometerで硬さを測る-皮膚粘弾性測定-	Dermatology Practice－14機器を用いたスキンクリニック	103-107	2002
高橋元次	株式会社資生堂	L-スキンケア化粧品の機能性評価技術の進歩	日本化粧品技術者会誌 J.Soc.Cosmet.Chem.Japan	Vol.36,No2	2002
高橋元次	株式会社資生堂リサーチセンター	L-最近の皮膚計測工学の進歩と有用性評価への導入	FRAGRANCE JOURNAL	9	2002
村上泉子	カネボウ株式会社化粧品研究所	L-たるみの評価法	FRAGRANCE JOURNAL	9	2002
大場 愛	ポーラ化成工業株式会社	L-表面上不可視な皮膚内部の紫外線ダメージを非侵襲的に測定する方法	第22回 IFSCCエジンバラ大会論文報告会	P.81-84	2002
武馬 吉則	花王株式会社生物化学研究所	L-シワ形成からみた香粧品の有用性	日本香粧品科学会	Vol.28.No.3 P.199-202	2004
鈴木奈美他	アツギ株式会社	L-新機能 stockings の開発”コンフォート『コスメをはこう!』”卵殻膜に焦点を当てて	FRAGRANCE JOURNAL	3 : 68-72	2004
田中 克昌	日本コルマー株式会社	L-(研究報告)新保湿剤アクアライザーⅡの効果	FRAGRANCE JOURNAL	4 : 108-111	2004
森脇 繁他	花王株式会社	L-線維芽細胞エラスターゼ活性阻害薬のシワ改善効果	FRAGRANCE JOURNAL	5 : 46-51	2004
清野綾子他	ポーラ化成工業株式会社	L-グロブエキス配合化粧水連用によるシワの抑制および肌のハリ・弾力改善効果	FRAGRANCE JOURNAL	5 : 52-58	2004

Courage+Khazaka社製 皮膚粘弾性測定CutometerCT580 文献リスト

著 者	所 属	表 題	文献名	号	掲載年
征矢智美他	株式会社カネボウ化粧品	肌の透明感の意識構造と皮膚整理特性—若年層と中高年層の比較—	日本化粧品技術者会誌 J.Soc. Cosmet. Chem. Japan	Vol.38, No.2	2004
大場 愛他	ポーラ化成工業株式会社	真皮UVダメージの非侵襲的評価法の検討	日本化粧品技術者会誌 P.193-200 J.Soc. Cosmet. Chem. Japan	Vol.38, No.3	2004
大久保 麗他	東京女子医科大学形成外科	皮膚粘弾性に対するソルトピーリングの作用	第47回日本形成外科学会総会抄録	P.210-309	2004
塩原みゆき他	株式会社エフシージー総合研究所	クランベリー(飲料、サプリメント)のヒト美肌効果	FOOD STYLE21	P.44-51	2004
水谷友紀	株式会社コーセー	カロテノイドの光老化予防効果と化粧品への応用	日本化粧品学会誌	Vol.29, No.1, pp9-19	2005
大久保 麗他	東京女子医科大学形成外科	ソルトピーリングと超音波導入によるskin rejuvination	第48回日本形成外科学会総会・学術集会 抄録		
漆畑修他	東邦大学医学部第2皮膚科	皮膚計測機器による肌年齢の算出	第1回加齢皮膚医学研究会プログラム	P.7	2005
有井勝幸	キッコーマン株式会社バイオケミカル事業部	大豆イソフラボンアグリコンの美容飲料への応用～ソイアクト-Tの開発～	FOODStyle21	Vol.10 No.2	2006
有井 雅幸	キッコーマン株式会社バイオケミカル事業部機能性食品グループ	ソイアクトの美肌・しわ予防効果	FOODStyle	Vol.10 No.10	2006
森脇真一他	大阪医科大学皮膚科	肌評価装置を用いた加水分解酵母配合男性化粧品の有用性の検討	日本美容皮膚科学会雑誌	Vol.16 No.3	2006
舛田勇二他	株式会社資生堂ライフサイエンス研究センター	高周波治療によるたるみ改善効果の3次元解析と皮膚生理変化の解析	日本美容皮膚科学会雑誌	Vol.16 No.3	2006
国澤直美他	株式会社資生堂ライフサイエンス研究センター	頸部皮膚生理の研究と首専用化粧品への応用	日本化粧品技術者会誌	Vol40 No1	2006
根岸 圭他	東京女子医科大学附属青山女性医療研究所クリニック美容医療科	美容皮膚治療における治療効果の客観的評価	第29回日本美容外科学会総会第97回学術集会 抄録集	P.90	2006
根岸 圭他	東京女子医科大学附属青山女性医療研究所クリニック美容医療科	高周波治療によるたるみ形状の変化と皮膚生理変化の検討	第29回日本美容外科学会総会第97回学術集会 抄録集	P.100	2006
杉山義宣	株式会社カネボウ化粧品 基礎基盤技術研究所	皮膚に存在する水チャンネル, アクアポリンからスキンケアを考える	FRAGRANCE JOURNAL	10 : 19-23	2006

Courage+Khazaka社製 皮膚粘弾性測定CutometerCT580 文献リスト

著 者	所 属	表 題	文献名	号	掲載年
	日本油脂株式会社ライフサイエンス事業部	柔肌再生機能を有する新規化粧品素材「セラミドポリマーTM」	FRAGRANCE JOURNAL	10 : 126-127	2006
村上泉子	株式会社カネボウ化粧品製品保証研究所	女性顔面各部位における毛穴の3次元形状解析と年齢変化の要因	日本香粧品学会誌	Vol.30,No.4, pp.237-244	2006
塚原和枝	花王株式会社 生物科学研究所	エラスターゼ活性阻害による抗シワ効果	FRAGRANCE JOURNAL	12 : 36-41	2006
Brian R. Costello他	BASF Catalysts LLC研究開発部	細胞外マトリックス分解モデルによる化粧品原料の有効性評価	FRAGRANCE JOURNAL	12 : 70-75	2006
曾根俊郎他	株式会社ヤクルト本社中央研究所	モノグリセリドが構築する多重層ラメラベシクルII -皮膚生理活性-	FRAGRANCE JOURNAL	12 : 76-80	2006
	株式会社インテグラル	皮膚官能性評価のための測定機器	FRAGRANCE JOURNAL	2	2007
山田涼子	株式会社コスモステクニカルセンター機能評価部	角層カタラーゼ活性測定法の確立と角層カタラーゼ活性の太陽紫外線による皮膚損害度指標への展開	FRAGRANCE JOURNAL	1 : 49-51	2007
田中美登里他	東京農工大学農学部 硬蛋白質利用研究施設	光老化モデルマウスにおけるグルコサミン塩酸塩とN-アセチルグルコサミンの皮膚状態改善効果の違い	第32回日本香粧品学会講演要旨		2007
ジェフリー・マイケル・ストロング	ホーファーリサーチ社 アジアパシフィック	Update:ピクノジェノールRの美容製剤としての作用と効能	FOOD STYLE 21	Vol. II No.6	2007
大西一禎他	株式会社マンダム中央研究所	日本人男性の加齢に伴う顔面皮膚の生理的・形態的变化と自己意識について(第1報)	日本化粧品技術者会誌	Vol.41,No.2	2007
堀田光行	花王株式会社 生物科学研究所	シワ改善剤の機構解析と有用性 香粧品学会誌	香粧品学会誌	Vol32 No1	2008
中川 典昭他	カネボウ化粧品基盤技術研究所	老齢における真皮水分量と皮膚物性の関連について	第33回日本香粧品学会		2008
福原寛央他	ニベア花王株式会社	ポリグリセリン脂肪酸エステルを用いたコエンザイムQ10可溶性製剤の開発と化粧品への応用	日本化粧品技術者会誌	Vol42 No4	2008
高橋元次	エムティーコンサルティング	肌の力学測定について	FRAGRANCE JOURNAL	11	2008

Courage+Khazaka社製 皮膚粘弾性測定CutometerCT580 文献リスト

著 者	所 属	表 題	文献名	号	掲載年
ロラン・マルタン	BASFジャパン株式会社 ケア・ケミカルズ本部 ビューティーケアソリューションズ	臨床試験による新規アンチエイジング成分 イノンドエキスの有効性評価	FRAGRANCE JOURNAL	11	2008
小野一郎他	札幌医科大学医学部皮膚科	増殖因子(bFGF)投与による手背の若返り治療	第27回日本臨床皮膚外科学会		2009
三川信之他	聖マリア病院形成外科	人工真皮とbFGF	形成外科	52 (5) : 512-527	2009
許 慈芳他	弘光科技大学 化粧品応用系	サケ白子由来DNAのヒト肌質改善効果	日本化粧品技術者会誌 J. Soc.Cosmet.Chem. Jpn	Vol.43, No.3	2009
清水一雄他	日本ハム株式会社 中央研究所	畜産副産物からの美容有効成分・素材開発	FOOD STYLE21	Vol.13 No.7	2009
多田 明弘他	ポーラ化成工業株式会社 皮膚薬剤研究部	ヒト角層Advanced Glycation End Productsに注目した肌状態解析	日本化粧品技術者会 SCCJ研究討論会代64回講演論旨集		2009
久留戸真奈美他	株式会社エフシージー総合研究所	化粧品コットンによるパッティングのスキンケア効果	日本化粧品技術者会 SCCJ研究討論会代64回講演論旨集		2009
杉原聡子他	株式会社ノエビア 神戸研究所	新規たるみ評価法の検討	SCCJ研究討論会 第64回 講演要旨集		2009
菅沼薫他	エフシージー総合研究所-フジテレビ商品研究所	機能性食品の皮膚アンチエイジング効果の評価法	Functional Food	Vol.2 No.4	2009
許 慈芳他	弘光科技大学 化粧品応用系	サケ白子由来デオキシリボヌクレオシドリン酸(dNMP)の肌質改善効果	日本化粧品技術者会誌	Vol.43 No.3	2009
羽毛田恵一他	花王株式会社 生物化学研究所	アメリカ在住女性における目尻シワ、弾力性および皮膚色の民族間比較	日本化粧品学会誌	Vol.34, NO.1,pp.1-6	2010
大島宏他	ポーラ化成工業株式会社 品質研究部	タルミの評価・測定法の進歩と課題	FRAGRANCE JOURNAL	6	2010
杉山義宣	株式会社カネボウ・価値創成研究所	表皮におけるアクアポリンの発現と機能	日本化粧品学会誌	Vol34 No2 P113-119	2010
高橋元次	エムティコンサルティング	皮膚計測・評価法の進歩	FRAGRANCE JOURNAL	12	2010
石神政道	株式会社セプテム総研	スキンケア化粧品の皮膚測定におけるトラブルとその対策	COSMETIC STAGE	Vol.5, No2	2010
飯坂真司他	東京大学大学院医学系研究科 老年看護学/創傷看護学分野	肥満者の皮膚生理機能の評価と減量との関連	日本創傷・オストミー・失禁管理学会誌	Vol14 No.3 258-265	2010

Courage+Khazaka社製 皮膚粘弾性測定CutometerCT580 文献リスト

著 者	所 属	表 題	文献名	号	掲載年
矢森 晃	ピップ株式会社	粘着テープの皮膚刺激性の評価(その3)	日皮協ジャーナル	Vol33 No2	2011
多田 明弘	ポーラ化成工業株式会社	角層に存在する老化因子「AGFs」の肌のキメへの影響	日皮協ジャーナル	Vol33 No2	2011
米井嘉一	同志社大学大学院生命医科学研究科 アンチエイジングリサーチセンター	内から若返る:栄養、ホルモン、サプリメント、点滴療法でどこまで若返りができるか?	第34回日本美容外科学会総会	29-30	2011
根本 治他	順天堂大学浦安病院皮膚科学教室他	顔面の乾燥症状に対する低分子量ヒアルロン酸ナトリウム配合パッチ剤、およびパウダー剤の効果	日本美容皮膚科学会誌	Vol.21 No.3	2011
林 伸和他	虎ノ門病院皮膚科他	エステティックサロンにおけるフィエシャルスキンケア基本コースの皮膚生理機能に与える影響	日本美容皮膚科学会誌	Vol.21 No.3	2011
久留戸真奈美他	株式会社エフシージー他	化粧品用コットンによるパッティンウのスキンケア効果	日本化粧品技術者会誌	Vol.45 No,4	2011
中村睦子他	株式会社カネボウ化粧品 スキンケア研究所	官能特性用語「肌のなめらかさ」の解析 消費者意識 目視評価 皮膚生理パラメーター計測を用いて	日本化粧品技術者会誌	Vol.45 No,4	2011
川畑真理絵他	ポーラ化成工業株式会社	触覚で認識する皮膚力学的特性の視覚的表示を可能にする球体落下試験法の開発検討	J.soc.Cosmet.Chem.Jpn	46(3)208-218	2012
岸 陽子他	厚木市立病院 形成外科	Cutometerを用いたVbeamによる下眼瞼のしわに対するnonsurgical methodの効果判定と限界	第35回日本美容外科学会総会		
福井和徳ほか	奥羽大学歯学部成長発育歯学講座歯科矯正学分野	Effects of Twin Block Appliance Therapy on Elasticity of Maxillofacial Soft Tissue	奥羽大学歯学誌	第39巻第2号別刷	2012
高橋元次	エムティーコンサルティング	皮膚保湿機能評価と角層水分量測定	コスメテックジャパン	Vol2 No.8	2012
多田 明弘	ポーラ化成工業株式会社	皮膚の老化の原因としての最終糖化生成物	FRAGRANCE JOURNAL	9	2012
高橋元次	エムティコンサルティング	肌の力学測定—保湿・はり・たるみ評価への応用—	コスメテックジャパン	Vol2 No.8	2012
安達理紗ほか	奥羽大学歯学部成長発育歯学講座歯科矯正学分野	Function Regulator3治療における顎顔面部の軟組織弾力性	東北矯正歯科学会雑誌	第20巻 第1号 別刷	2012
楊 一幸	ポーラ化成工業株式会社	加齢による頬の外観変化と対応化粧品の開発	FRAGRANCE JOURNAL	3	2013

Courage+Khazaka社製 皮膚粘弾性測定CutometerCT580 文献リスト

著 者	所 属	表 題	文献名	号	掲載年
江連 智暢	資生堂リサーチセンター	表情によるシワの形成要因の解明	FRAGRANCE JOURNAL	3	2013
鳥居 宏右	株式会社ノエビア	皮膚感覚の老化と紫外線について	大阪紫外線防御研究委員会	第23回シンポジウム	
安西孝之ほか		肌に影響を与える食品素材の研究	FRAGRANCE JOURNAL	9 : 79-86	1996
岡 隆史ほか		角質柔軟効果に優れた新規保湿剤アセチル化ヒアルロン酸の開発と化粧品への応用	FRAGRANCE JOURNAL	10 : 9-15	1997
大西一偵他	株式会社マンダム中央研究所	肌の加齢に伴う変化とスキンケア 成人男女間の違いについて	日本化粧品学会誌	Vol.33, No.1,pp.18-24	2009
大原 浩樹他	明治製菓株式会社飲料健康総合研究所)	食品機能成分のシミ、シワの改善と予防効果	Functional Food	Vol.2 No.4	2009
大原 浩樹他	明治製菓株式会社食品健康総合研究所	コラーゲンペプチド経口摂取による皮膚角層水分量の改善効果	日本食品科学工学会誌	第56回 第3号 別冊	2009
井上 直樹他	新田ゼラチン株式会社ペプチド事業部	コラーゲンペプチド経口摂取によるヒト肌へ与える効果	アミノ酸研究	3(1), 79-83	2009
宮内 剣児	ポーラ化成工業株式会社 肌科学研究部	ルイボス摂取による皮膚美容効果の検証	FRAGRANCE JOURNAL	1	2014
高橋 達治	一丸ファルコス株式会社	肌老化に対するサケ鼻軟骨プロテオグリカン及びシナロピクリンによる内外美容効果	FRAGRANCE JOURNAL	1	2014
前田 憲寿他	東京工科大院 バイオ情報メディア研究科	味噌の美肌効果	第67回日本栄養・食糧学会		2013
酒井 康夫他	ゼライス中央研究所	皮膚の光老化に対するコラーゲンペプチドの効果	第67回日本栄養・食糧学会		2013
飯坂真司他	東京大学大学院医学系研究科老年看護科	肥満者の皮膚生理機能の評価と減量との関連	日本褥瘡・オストミー・失禁管理学会誌	Vol.14 No3 pp258-265	2010
桑葉 くみ子	株式会社ニッピ	コラーゲンペプチド摂取による肌の改善効果	薬理と治療	Vol.42. No12	2014
Shotaro Nanjo 他	奥羽大学歯学部成長発育歯学講座歯科矯正学分野	Effect of Twin Block Appliance Therapy on Elasticity of Maxillofacial Soft Tissue	奥羽大学歯学誌	第39巻 第2号	2012
飯田 年以他	資生堂リサーチセンター	日本人と欧米白人女性の手の甲の肌特性解析	日本化粧品技術者会誌	Vol.48 No.4	2014

Courage+Khazaka社製 皮膚粘弾性測定CutometerCT580 文献リスト

著 者	所 属	表 題	文献名	号	掲載年
安部 正敏	札幌皮膚科クリニック	機器を使用した皮膚のアセスメント	看護技術	Vol61,No5 臨時増刊号	2015
根岸 圭他	東京女子医科大学付属青山女性医療研究所美容医療科	機器を用いた美容治療の効果判定	PEPARS	No.45 : 1-7	2010
藤原 信太郎	クラシエホームプロダクツ株式会社	キメの形態と頬部の毛穴目立ちとの関連性	日本化粧品学会誌	Vol, 39.No.3	2015
長崎 芙美他	株式会社カネボウ	見た目年齢判断に影響する要因-30代と40代女性の素顔での検討-	日本化粧品技術者会誌	Vol.50 No.1	2016
川田 千夏他	東京農工大学農学部 硬蛋白質利用研究施設	経口摂取ヒアルロン酸による光老化ヘアレスマウスの皮膚状態の改善	Jpn Pharmacol Ther	Vol.41 no.7	2013
Miyuki Tanaka 他	Functional Food Ingredients Department, Food Ingredients & Technology Institute, Morinaga Milk Industry Co, Ltd.	Effects of Aloe Sterol Supplimentation on Skin Elasticity, Hydration, and Collagen Score: A 12-Week Double-Blind, Randomized, Controlled Trial	Skin Pharmacology and Physiology	29:309-317	2016
石井 有理他	株式会社ファンケル他	マリアアザミ抽出物、大豆抽出物、コラーゲンペプチド、ビフィズス菌およびリンゴ抽出物含有サプリメントの皮膚に及ぼす影響-無作為プラセボ対照二重盲検並行群間比較試験-	Glycative Stress Research	3(3) 156-171	2016
Tsenka Tomova-Simitchieva	Charité-Universitätsmedizin Berlin, Department of Dermatology and Allergy, Clinical Research Center for Hair and Skin Science, Berlin, Germany	Comparing the effects of 3 different pressure ulcer prevention support surfaces on the structure and function of heel and sacral skin: An exploratory cross-over trial	Int Wound J. 2017;1-9.	1-9.	2017
M. Schario	Charité-Universitätsmedizin Berlin, Department of Dermatology and Allergy, Clinical Research Center for Hair and Skin Science, Charitéplatz 1, 10117	Effects of two different fabrics on skin barrier function under real pressure conditions	Journal of Tissue Viability	26,150-155	2017

Courage+Khazaka社製 皮膚粘弾性測定CutometerCT580 文献リスト

著 者	所 属	表 題	文献名	号	掲載年
Sadanori Akita	Department of Plastic Surgery, Wound Repair and Regeneration, School of Medicine, Fukuoka University.	Novel Application of Cultured Epithelial Autografts (CEA) with Expanded Mesh Skin Grafting Over an Artificial Dermis or DermalWound Bed Preparation	International Journal of Molecular Sciences	19,57	2018
和田 優	株式会社成和化成 SEIWA KASEI CO.,LTD.	コラーゲン産生を促進するコラーゲン由来のエイジングケア成分	FRAGRANCE JOURNAL	January	2018
Fumihiko Sugihara	Peptide Division, Nitta Gelatin Inc	Clinical Effects of Ingesting Collagen Hydrolysato on Facial Skin Properties —A Randomized, Placedo-controlled, Double-blind Trial—	Jpn Pharmacol Ther Vol.43	No.1	2015
Naoki Inoue	Peptide Division, Nitta Gelatin Inc, Osaka, Japan	Ingestion of bioactive collagen hydrolysates enhance facial skin moisture and elasticity and reduce facial ageing signs in a randomised double-blind placebo-controlled clinical study	Accepted article Published	8-Jan	2016
Shinji Iizaka	School of Nutrition, College of Nursing and Nutrition, Shukutoku University, Chiba, Japan	Frailty and body mass index are associated with biophysical properties of the skin in community-dwelling older adults	Journal of Tissue Viability	Received 12 March 2018	2018